

【教育目標】

豊かな心を持ち 学び続ける たくましい子

3つの約束の徹底

- 1 自分が人からされていやなことはしない・言わない。
- 2 自分の能力は、伸ばせると信じ、失敗してもやり抜く。
- 3 良いことをする勇気・悪いことをしない勇気をもつ。

教職員の資質・能力の向上

授業力 統率力 対応力
長所伸展 立ち居・振る舞い

連携

保護者 地域住民 中学校区
保育園 関係機関

学校は、子どもも教職員も、
勉強するところ・仲よくするところ

知育

◆ 学び続ける子

徳育

◆ 豊かな心をもつ子

体育

◆ たくましい子

成果（☆達成目標）

- ①算数の単元テストで思考力の平均が80%を超える子どもが全校の75%を超える。
- ②河崎や佐渡のよさを見付け、ふるさとへの思いをもつことができる子どもが85%を超える。

- ①いじめ・不登校の発生を0にする。
- ②「学校が楽しい」と答える子どもが90%を超える。
- ③「仲良く助け合って行動する子ども」が85%を超える。

- ①新体力テストの総合評価がB段階以上の子どもを70%以上にする。
- ②食事・睡眠・運動の大切さを意識できる子どもが85%を超える。

○教育活動

◎運営活動

<重点をかける活動>

- 子どもの追求意欲が継続する授業を実施
- 地域教材・人材を活用し、地域とかわり合う活動の実施
- ◎授業改善に向けて定期的に研修を実施
- ◎つまづきをもとに、授業改善を図る研修の実施（Webテスト、全国学力テストなどの分析）
- ◎「河小教育白書」を活用し、活動記録の蓄積

<重点をかける活動>

- 子どもの心を耕す、思いやり・人権の道徳授業を実施
- 人間関係づくりのための「きらきらタイム」の実施
- 学年単位での遊び「ポップラ子タイム」の実施
- 自主的な活動や思いやりのある行動を賞賛し合う場の設定
- ◎全職員で共有し合う場の設定
- ◎「なかよしアンケート」や「心の健康チェック」をもとに教育相談の実施
- ◎子どもの心を耕す研修の実施

<重点をかける活動>

- 体力向上や体力づくりにかかわる「まるもりタイム」の実施
- 食事・睡眠・運動の大切さを学ぶ場の設定
- ◎運動ができる喜びを体感できるように、スモールステップを大切に授業作り研修の実施
- ◎学級課題の解決に向け、養護教諭や栄養教諭と連携

